

<匹見上地区>

	意見	回答	担当委員会
1	<益田市の教育について> こどもの教育は大切だ。	本市のこどものメディアとの接触時間が長い状況は以前も同様であった。 この解決には学校側と保護者とが協力すべきことだ。家庭学習の充実を図る必要がある。	総務文教
2	<部活動について> 部活動における教員の負担軽減とあるが、本当に教員の負担軽減になるのか、また、子どもにとって地域移行の効果はどうか。地域移行するも人口の少ない地域で指導員の確保が可能なのか。	市街地と中山間地域との格差があり、指導者の確保が難しいという課題がある。民間となった場合、送迎や費用面での課題も出てくると思われる。執行部へしっかりと伝え、議論・検討したい。	総務文教
3	<ふるさと教育について> ふるさと教育によって益田市ならでは（匹見ならでは）の教育を進めていくべきだ。 生徒数の減少の良い面（メリット）の情報発信をしていくべきだ。 匹見では5年後は保育所がなくなる状況にある。なくなれば若い人に子育てをしましょうとは言えない。 益田市に残って就職するものが勝ち組だ！市外に出たものが負け組と思うが、残るためには益田市独自に施設を含めて施策を打ってほしい。	益田市でも、ふるさと教育は行っている。しかしながら、益田のことを知らずに県外などに出て行ってしまいう子供達もいる。もっとしっかり益田の良いところを教えていくべきだ。 一度は外へ出たが益田に就職した若者を定着させる必要がある。サードプレイスなどの施策を考えたい。	総務文教
4	<新型コロナについて> コロナの感染が拡大している中で、検査キットを市民に配布することを提案する。	執行部に伝える。 【執行部回答：健康増進課】 島根県では、妊婦や高齢者等の重症化リスクが高い方以外は、自身で新型コロナ検査キット等で検査し、陽性の場合にはしまね陽性者登録センターに自ら登録することで、療養等のフォローを受ける体制が整備されている。また、感染に不安を感じて検査を希望する方に対して、PCR検査等を薬局等で無料で実施している。 そのほか、国は検査キットや解熱鎮痛薬等を日頃から準備することを推奨しており、さらに、今後予定されている新型コロナウイルス感染症の分類見直しにより、他の疾病とのバランスを図ること等が検討されている。こうした国県の動向に加え、現在の感染状況から検査キットの配布は考えていない。	福祉環境
5	<防犯対策について> 市内での強盗事件を機に防犯カメラの設置について検討願いたい。	執行部に伝える。 【執行部回答：危機管理課】 市としては現在、駅前駐輪場に防犯カメラを設置している。 公共施設への新たな防犯カメラの設置は検討されていないが、民間による設置推進を図るため、益田市防犯協会を通じ、防犯カメラ設置に関する設置支援を実施している。	総務文教
6	<地域公共交通について> 公共交通に関して、萩市では10人乗りのバスを配車して運賃も70歳以上は100円で乗れると聞いたが、匹見町では家から分庁舎まで400円から930円までかかり大変である。空港対策に8000万円もの巨費を投じているが、地域のため、住民のためにお金を使うべきだ。	空港対策費の8千万円の振り替えは難しい。匹見上として問題点をまとめていただいて、それを市長に提言したらどうか。 議員として、執行部へ問題提起していく。	総務文教

7	<p><議会報告会について> 議会報告会を今回のように実施するのではなく、住民との意見交換ができる場が望ましい。</p>	<p>今回は議員間討議での内容で説明させていただいた。色々な良い方法を考えているところである。今後も検討していきたい。</p>	<p>広聴広報</p>
8	<p><匹見中学校の跡地利用について> 匹見中学校跡地の活用策はないのか。</p>	<p>【執行部回答：教育委員会 教育総務課】 匹見中学校跡地の利活用については、再編後の検討事項として整理することになっている。他地区における跡地活用の検討同様に広く意見を伺うこととしたい。</p>	<p>総務文教</p>
9	<p><益田市中山間地域振興条例について> 中山間地域振興条例の具体的な進捗について尋ねる。</p>	<p>現在、執行部において計画を策定中である。</p>	<p>中山間地域振興</p>